

各位

マネックスグループ株式会社  
代表執行役社長 CEO 松本 大  
(コード番号 8698 東証第一部)

## 株主還元に関する基本方針の変更に関するお知らせ

当社は、株主還元に関する基本方針の一部を下記のとおり変更することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

2017年3月期に子会社のマネックス証券株式会社において、証券基幹システムへの大型投資が完了しました。その結果、2018年3月期から2021年3月期にかけて、システム投資額が減少し、大型投資の減価償却が進むことでフリー・キャッシュ・フローが増加するため、利益の全額を株主に還元しても十分な投資余力を確保できることから、総還元性向を100%に引き上げることとしました。

#### 2. 株主還元に関する基本方針の変更

変更箇所を下線で示しております。

##### (変更前)

当社は、成長企業として必要な内部留保を行いつつ業績連動型の株主還元を実施することを基本方針とし、複数年度にまたがる総還元性向(※)の目標を75%といたします。

配当は親会社の所有者に帰属する当期利益に対する配当性向50%またはDOE(株主資本配当率)2%(年率)のいずれか高い方を目安とし、中間配当は上期利益に基づき実施し、期末配当は下期利益に基づき実施します。

自己株式取得は株価水準と成長に向けた投資計画などを踏まえ、機動的な経営判断により実施します。

なお、株主資本は資本金、資本剰余金、自己株式および利益剰余金の合計額とします。

(※) 総還元性向 = (配当金支払総額 + 自己株式取得総額) ÷ 親会社の所有者に帰属する当期利益

##### (変更後)

当社は、成長企業として必要な投資資金を留保しつつ業績連動型の株主還元を実施することを基本方針とし、2018年3月期から2021年3月期までの単年度の総還元性向(※)は100%を目途といたします。

このうち配当はDOE(株主資本配当率)2%(年率)を下限とし、株主還元は、配当の支払いもしくは経営判断に基づき機動的な自己株式取得により実施します。

なお、株主資本は資本金、資本剰余金、自己株式および利益剰余金の合計額とします。

(※) 総還元性向 = (配当金支払総額 + 自己株式取得総額) ÷ 親会社の所有者に帰属する当期利益

以上

(報道関係者様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 広報室 加藤、小池 電話 03-4323-8698

(株主様・投資家様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR担当 出本、仲野 電話 03-4323-8698